

2021年春、生まれ変わった池上駅に、駅直結型商業施設「エトモ池上」が開業 ～子育て支援施設が充実、日々の暮らしを支え、彩る、駅前町の新しいシンボルが誕生します～

東急株式会社

当社は、2021年春、池上線池上駅直上に、エトモ13施設目となる「エトモ池上」を開業します。

池上駅では、駅舎の改良および駅ビルの開発を2017年6月から実施しています。エトモ池上開業に先立ち、2020年7月19日には、生まれ変わった池上駅の供用を開始し、木を基調とした温かい雰囲気ホームには、池上駅で長く愛されていた木造ベンチが再現されました。また、駅舎の橋上化により改札口を2階に配置し、以前は北側に1カ所のみだった出入口を南側にも新設し、構内踏切を廃止しました。

改札を出ると、740年以上の歴史をもつ池上本門寺の参道に繋がるようなイメージでデザインされた自由通路「池上仲見世」や、池上本門寺の伝統行事「お会式(おえしき)」の練り歩きに使用される灯明「万燈(まんどう)」・桜をモチーフとした柱が並び、駅前町の「和」の雰囲気を感じられる駅となっています。

エトモ池上は、池上線の中心地である池上駅に商業・サービス機能を充実させ、より便利で過ごしやすい場所に、「池上に住みたい・住み続けたい」と思っただけのような、池上エリアの新しいシンボルとなることを目指します。デザインコンセプトを「まちの居間～歴史・人・まちを繋ぐ場所～」とし、2階「池上仲見世」では左右の店舗区画から通路に向けて庇を設置するなど、館内には木の温かみと池上らしい“和”を感じさせるモチーフを随所に散りばめ、駅前町の雰囲気の中で豊かな時間を過ごすことのできる、居心地の良い空間を提供します。

エトモ池上の所在する大田区は、2019年度対前年で約70%待機児童数を減少させるなど、子育て支援に積極的に取り組んでいます。今回エトモ池上でも、認可保育園「グローバルキッズ池上園」、学童保育施設「キッズベースキャンプα池上」が出店、共用部には授乳室を設置するなど、駅直上立地の利点を生かし、子育て世代を支える役割を担います。また、大田区立池上図書館の移転も予定しており、予約本自動受取機の設置、開館時間の延長など、地域の皆さまに気軽にご利用いただける開放的な空間を作ります。そのほか、飲食・食物販やサービス関連店舗などが出店予定で、全テナントの発表は2020年中を予定しています。

エトモ池上および施設概要は別紙のとおりです。



▲外観(2020年8月時点)



▲2階自由通路「池上仲見世」(2020年8月時点)

※エトモ池上オープン時には両側に店舗が入り、賑わいを高めます

【別紙】

■池上駅駅舎改良・駅ビル開発 概要

所在地:東京都大田区池上6丁目3番10号

着工:2017年6月

構造・階数:鉄骨造地上5階建

構成:駅舎、商業施設「エトモ池上」(物販店舗、飲食店舗、サービス店舗(保育所など))

敷地面積:3,595.36㎡

延床面積:9,547.62㎡

乗降客数:1日あたり36,564人(2019年度)

■エトモ池上

開業予定:2021年春

店舗面積:4,976㎡

店舗数:15店舗(予定)

■出店店舗(一部)

大田区立池上図書館 (運営者:大田区)

「歴史ある門前町の未来がはじまる知の拠点～池上ならではのトキをつくる図書館～」をコンセプトとし、予約本自動受取機の設置、開館時間の延長など、地域の皆さまに気軽にご利用いただける開放的な空間を作ります。



※イメージ

キッズベースキャンプα池上 (運営者:株式会社東急キッズベースキャンプ)

キッズベースキャンプαは、子どもたちが集い、くつろぎ、毎日来なくなる場所。子どもが主役のアフタースクールです。キッズベースキャンプの日常プログラム、イベントプログラムに加えて、まなぶ楽しみを知り、学習習慣と柔軟な思考力を育てるプログラムを用意。一人ひとりの個性と才能を引き出し、将来子どもたちが社会で活躍する土台となる力を育てます。



グローバルキッズ池上園 (運営者:株式会社グローバルキッズ)

株式会社グローバルキッズは「子ども達の未来のために」を企業理念として、保育施設を176施設(学童・児童館など含む)運営しています。子ども一人ひとりの発達を捉え、丁寧な保育を実践し未来を担う子どもたちの育ちや学びの支援をしています。

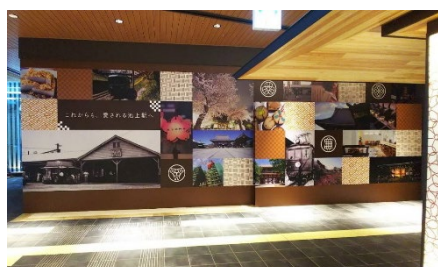


全テナントの発表は2020年中を予定しています。

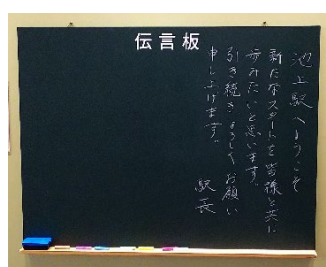
<参考>

■現在取り組み中の施策

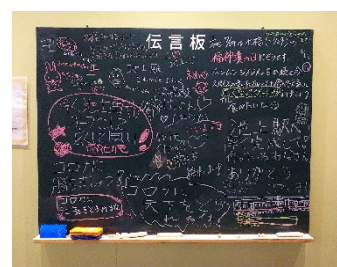
駅ご利用のお客さまに楽しんでいただけるよう、2021年春の開業に向けた期間限定の取り組みとして、2階自由通路にて、池上の街の過去～現在の風景や、駅ビル工事中の写真を展示しています。また、懐かしの「伝言板」を設置し、駅係員や開発担当者からのメッセージ発信とともに、お客さまにも自由に書き込んでいただいております。街の新たなコミュニケーションツールとなっています。



池上の街や工事中の写真による装飾



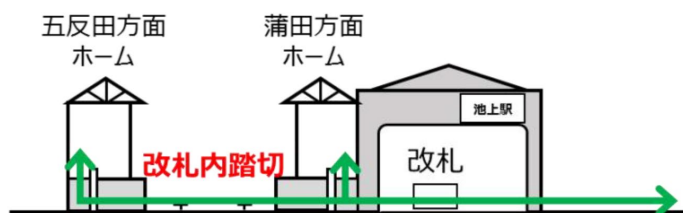
伝言板(駅長メッセージ)



伝言板(街の方からのコメント)

■新駅舎供用前後のお客さま動線の変化について

旧駅舎動線



— お客さま動線

新駅舎動線



※この図面は、電車利用時のお客さまの経路を示した概念図です。

■エトモとは（エトモ公式サイト:<https://tokyu-iimise.jp/etomo/>）

「駅と、もっと、街と、もっと」をキャッチコピーに駅ごとの特色にあわせた店舗が出店し、駅と街をつなぐ新たなコミュニティ型商業施設です。現在、12施設を営業しています。

（2020年8月時点）

【綱島】	【溝の口】	【あざみ野】	【祐天寺】
店舗数:8店舗 開業:2020年3月	店舗数:9店舗 開業:2019年12月	店舗数:35店舗 開業:2019年3月	店舗数:7店舗 開業:2018年10月
【武蔵小山】	【長津田】	【大井町】	【中央林間】
店舗数:12店舗 開業:2017年9月	店舗数:16店舗 開業:2017年4月	店舗数:5店舗 開業:2016年4月	店舗数:25店舗 開業:2015年12月
【市が尾】	【鵜の木】	【自由が丘】	【江田】
店舗数:19店舗 開業:2015年4月	店舗数:4店舗 開業:2014年12月	店舗数:13店舗 開業:2014年3月	店舗数:4店舗 開業:2013年12月